



いまいは今
vol. 292

発行 今井町並み保存会
発行日 令和6年10月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

令和6年度

伝統的建造物群保存地区

保存審議会開催

毎年一回7月に開催されている標記審議会が、7月26日(金)午前10時から華葦2階の講堂で開催されました。

審議会の委員は11人で、今井町からは自治会長の米川憲久氏、民生児童委員の今井慶子氏、郷土史家の森本育寛氏と当保存会会長の中西知氏の合わせて4人が参加しました。今年は、審議会委員長の改選に当たり、委員長に大阪くらしの今昔館館長の増井正哉氏、副委員長に米川憲久氏が再選されました。

議案は①令和5年度における文化財保存事業報告②令和6年度における文化財保存事業経過報告の2件で、事前に各委員に配布されていた資料に基づき、今井町並み保存整備事務所長の中川智之氏が一件ずつ詳細に報告しました。

令和5年度の補助事業は10件で、総額

44.504千円の補助金が交付されました。又、現状変更行為許可受付件数は12件で、近年は毎年ほぼ同数の件数・交付金額で推移していて、着実に事業が進められています。

現在特定伝統建造物に501件指定されていますが、既に372件の修理修景が終了し、72%の達成率になっています。

各委員各々質疑応答のあと、森本育寛委員から、市当局に対して、中川所長の後継者(若い建築専門の職員)の育成が急務であること、及び、今井町並み保存整備事務所が所蔵している重要文書(古文書・古地図)を檀原市立図書館に移管してはどうかという提言がありました。

5年ぶりに

檀原市観光ボランティアガイド

養成講座開講!!

一般社団法人檀原市観光協会(中谷昌紀会長)は、第8期の檀原市観光ボランティアガイドを募集し、9月5日(木)華葦において開講式を実施しました。

5年ぶりの観光ボランティアガイド募集に、19人(檀原市内在住者15人)が応募しました。

現在檀原市観光ボランティアの会(増井益雄会長)には、39人が在籍して、檀原市の歴史・文化等に理解と愛着を深め、檀原市を訪れる観光客、見学者をガイドすることと、檀原市の観光の振興に寄与すること

もに、会員相互の親睦を図ることを目的にして活動しています。

今回の応募者は、来年2月末の終了式まで、毎月2〜3回半日の講義聴講や現地研修を計14回受ける予定です。現地研修は、今井町が3回、檀原神宮・神武天皇陵、藤原宮跡・本薬師寺跡、畝傍山、香久山、新沢千塚古墳群で実施予定。

「コロナ禍以前の令和元年度には、ガイド案内業務に369件の依頼があり、505人のボランティアガイドを派遣し、6,374人の方々を案内した実績があります。コロナ禍でガイド案内業務は激減しました。しかし、昨年度には、216件の依頼に対して、372人を派遣し、3,654人の案内という状況にまで回復しています。コロナ禍で来訪者の意識の変化、旅行観光の仕方に変化が起きているようで、コロナ禍以前の状況に戻るかどうかは不明です。

ただ檀原市のガイド対象地域は、今井町の他、檀原神宮、神武天皇陵、藤原京等いろいろありますが、ガイド依頼は今井町が圧倒的に多く、90%に達するそうです。



長い長い夏が終わって、秋本番の行事が目白押しに開催!!

5年ぶりに

着物でJAZZ復活

10月13日(日)13時~18時

順明寺本堂境内

奈良医大軽音楽部(Hart Stream Orchestra)、奈良医大ライブワイヤー(Mrs. RIPE APPLE)、奈良医大ダンス部(団子8兄弟)その他、K-106やコノハコトノハさん等の出演、狸山みほたんを司会者に招いて「着物でJAZZ」を奈良県立医科大学と今井町町並み保存会の共催で、5年ぶりに復活します。コロナ禍で、中断したまま復活できないイベントが多々ある中で、奈良医大の学生さん達の熱意の結晶が、今回の復活開催となります。入場料は、500円。

IMAICHO KIMONO JAZZGLE
2024 10.13 (日) 13:00-18:00

会場: K-106
コノハコトノハ
RISACO (Vo)
坂野 雄亮 (Synth Ba, Key)
梅本 浩直 (Dr)

出演:
奈良医大軽音楽部
Hart Stream Orchestra
奈良医大ライブワイヤー
Mrs. RIPE APPLE
奈良医大ダンス部
団子 8 兄弟

司会:
狸山みほたん

入場協力金 500円
会場: 順明寺
奈良県橿原市今井町4丁目11-4

今井町 秋祭り
兵部町

10月26日(土)	10月27日(日)
09:00 神楽奉迎 11:30 式典 13:30 町内総踊り 14:00 町内総踊り 18:30 町内総踊り 19:00 町内総踊り	09:00 式典 09:30 町内総踊り 11:30 町内総踊り 13:30 町内総踊り 18:30 町内総踊り 19:00 町内総踊り

今井町春日神社
〒747-0292 奈良県橿原市今井町4丁目11-4

制作中のポスター

今井町兵部町 秋祭り 10月26日(土)27日(日)

9月17日(火)19時から、今井地区公民館において、第一回秋祭り実行委員会を開催。実行委員会の役員人事や秋祭りのスケジュール、役割分担、作業スケジュール等について話し合いが行われました。

主な役員人事は、実行委員長 米川憲久氏(自治会長)、祭事委員長 池島秀幸氏(春日講奉賛会会長)、地車曳行責任者 島田勝弘氏(だんじり保存会会長)、曳行警備責任者 小西亮一氏(防災対策副会長)です。

春日神社での式典、だんじりの曳行、演芸大会等昨年通り実施する計画が決定しました。尚、春日神社の境内に舞台を作ってしまう、演芸大会については、雨天の場合には中止になります。

全国町並みゼミ東京大会 10月26日(土)27日(日)

第47回全国町並みゼミ東京大会が、「まちなみはみんなのもの」から50年町並みが未来をひらく」をテーマに千葉大学墨田サテライトキャンパスで開催されます。

当保存会からは、若林稔相談役(全国町並み保存連盟監事)、田原事務局長、大橋会計、阪本常任理事の4人が参加する予定です。

今回は、全国町並み保存連盟設立50周年に当たることから、特別な催しとして、西村幸夫先生司会の下、50周年記念トークが3つのテーマで行われ、その第一番目は、「『これからもトップランナー』創立三団体の思い」というタイトルで、連盟創立メンバーの有松・妻籠・今井の代表がトークに参加します。

第47回全国町並みゼミ東京大会
「まちなみはみんなのもの」から50年
町並みが未来をひらく

開催期間: 10.26(土) - 10.27(日)
会場: 千葉大学墨田サテライトキャンパス 東京前田区文花1-19-1

1日 10月26日(土) 13:00-19:30 (12時受付)

10時: 10時30分: 入場券とあるるるツアー(宮城野原から会場へ)
11時: 開会式
12時: 昼食
13時: 町並み保存連盟の歴史
14時30分: 町並み保存連盟の未来
15時: 町並み保存連盟の活動
16時: 町並み保存連盟の未来
17時: 町並み保存連盟の活動
18時: 町並み保存連盟の未来
19時: 町並み保存連盟の活動

2日 10月27日(日) 9:00-16:20 (8時30分受付)

9時: 開会式
10時: 町並み保存連盟の歴史
11時15分: 町並み保存連盟の未来
12時15分: 町並み保存連盟の活動
13時: 町並み保存連盟の未来
14時: 町並み保存連盟の活動
15時: 町並み保存連盟の未来

参加費: 会員 5,000円、一般 8,000円、学生 2,000円、外国人(2022年10月1日以前に発行されたパスポート) 10,000円、その他 3,000円、10月27日(日) 5,000円、10月27日(日) 1,000円